



取扱説明書

この度はお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご利用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。取扱説明書は、お使いになられる方がいつでも取り出せる場所に保管ください。

▲安全上の注意▲

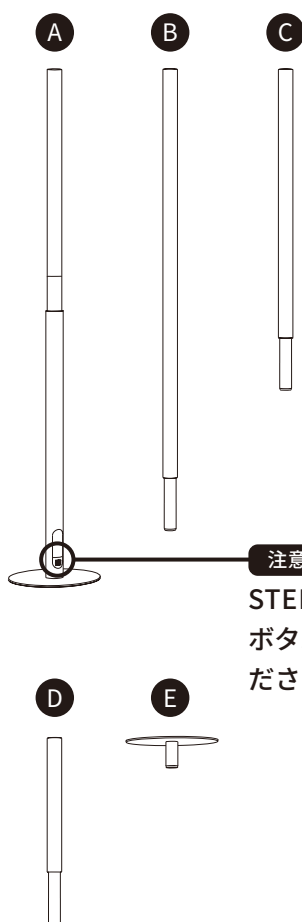
●組立に不備があると、バーやモジュールが落下し、重大なケガにつながる恐れがあります。取扱説明書の組立手順をよくお読みいただき、各手順を必ず正しく実行してください。●転倒を防ぐため、バーは必ず足元のペダルでロックされていることを確認してください。●バーにぶら下がることは絶対にしないでください。重傷または死亡事故につながる恐れがあります。

HILOバー 組立手順

必要なもの

メジャー（工具不要で組み立てられます）

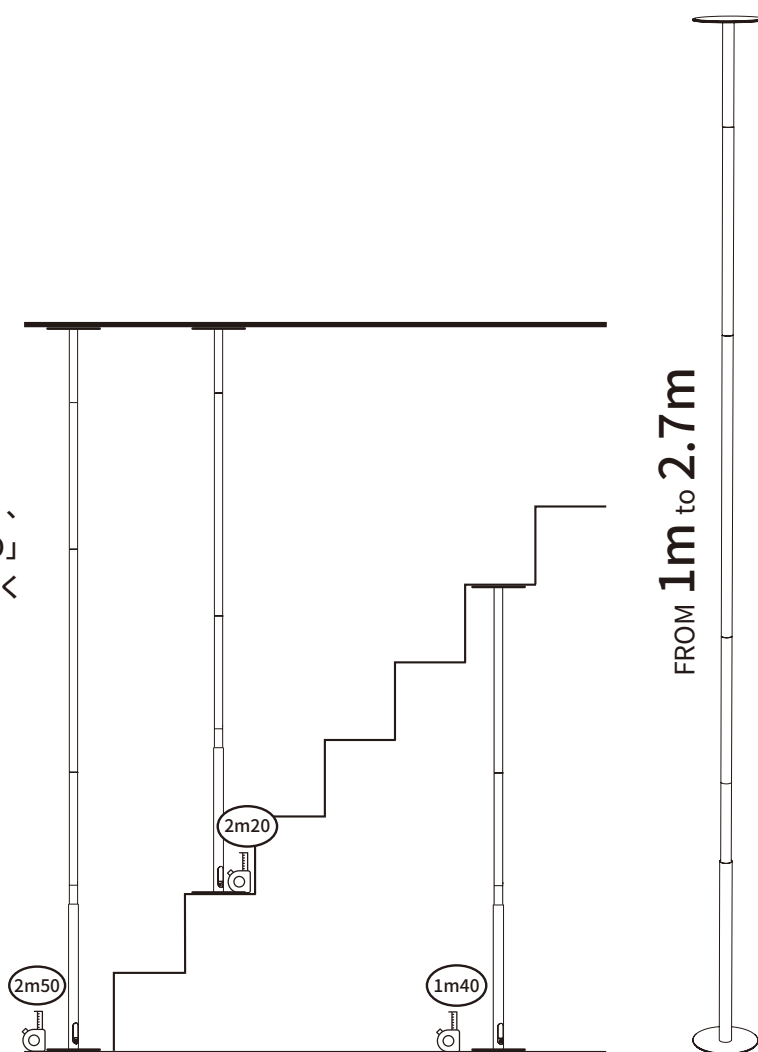
セット内容



注意 安全のため、STEP4までは「HILO」ボタンを押さないでください。

対応天井高

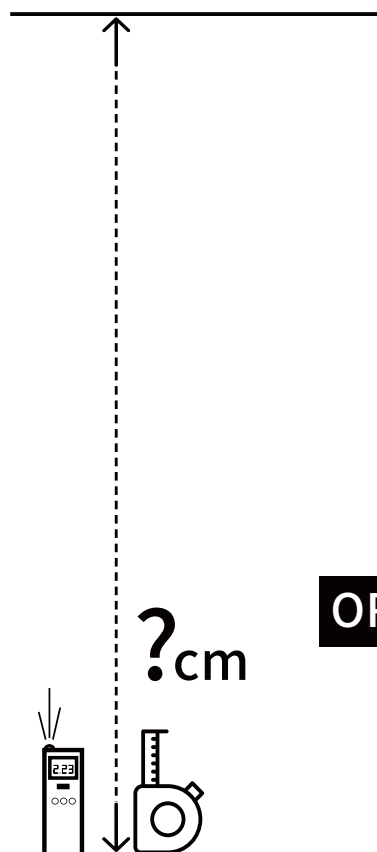
1m～2.7m



STEP

1

メジャーや計測アプリなど
を用いて、設置場所の天井
の高さを測ります。



OR



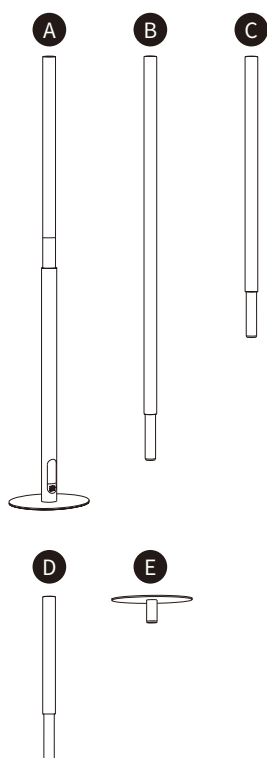
STEP

2

天井の高さに合わせて、
パーツを組み合わせます。

例① 天井の高さが1m55の場合「アセンブリ3」を使用します。

例② 天井の高さが2m21の場合「アセンブリ5」を使用します。



アセンブリ1	アセンブリ2	アセンブリ3
1m～1m20	1m20～1m45	1m45～1m70
A E	A D E	A C E

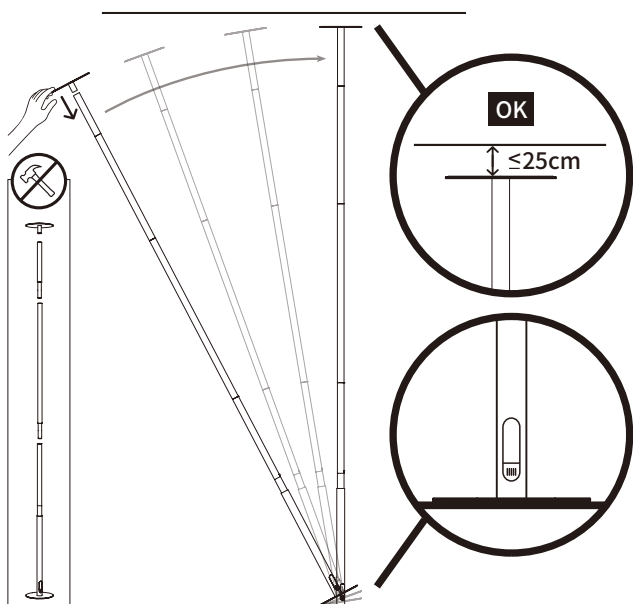
アセンブリ4	アセンブリ5	アセンブリ6	アセンブリ7
1m70～1m95	1m95～2m21	2m21～2m46	2m46～2m70
A B E	A B D E	A B C E	A B C D E

STEP 3

設置したい場所にバーを垂直に立てます。

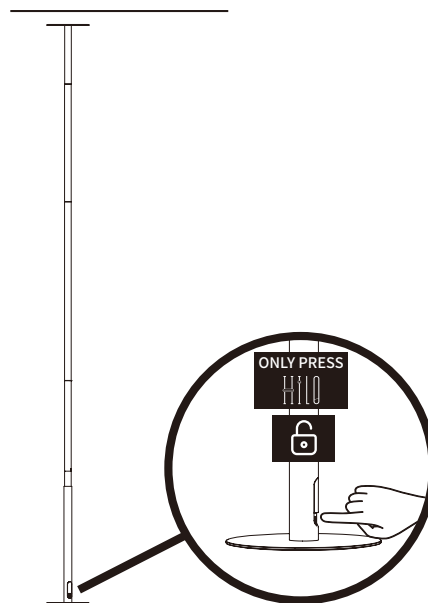
注意① 天井とバーの間は25cm以内である必要があります。

注意② 「HILO」ボタンが正面に来るように設置してください。



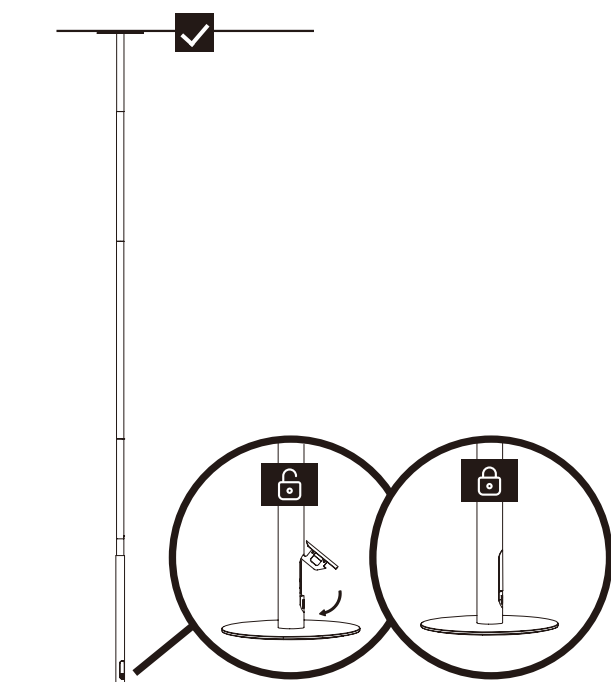
STEP 4

バーを位置についたら、バーを支えずに(手を離して)「HILO」ボタンを1度だけ押します。
自動的に天井まで伸びます。



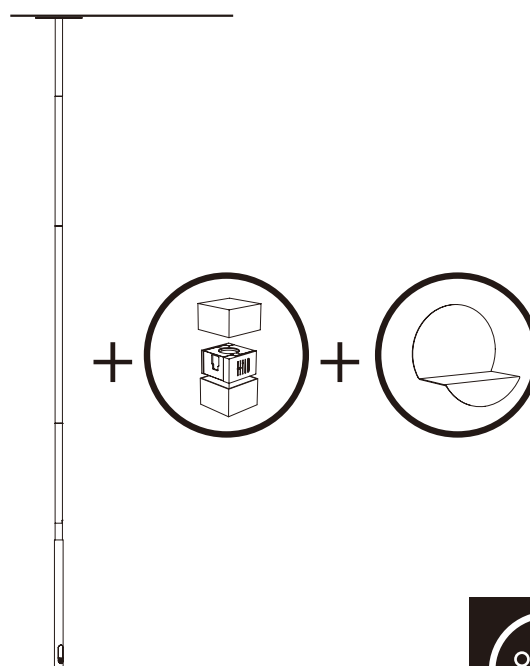
STEP 5

バーが天井にしっかりと接触したら、足元にあるペダルを押し込んでロックをかけます。



STEP 6

バーの設置は完了です。
ブロックやモジュールの取付け方法は、4ページ以降をご参照ください。

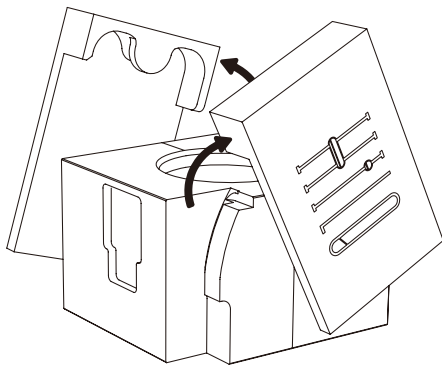


HILOブロック 組立手順

STEP

1

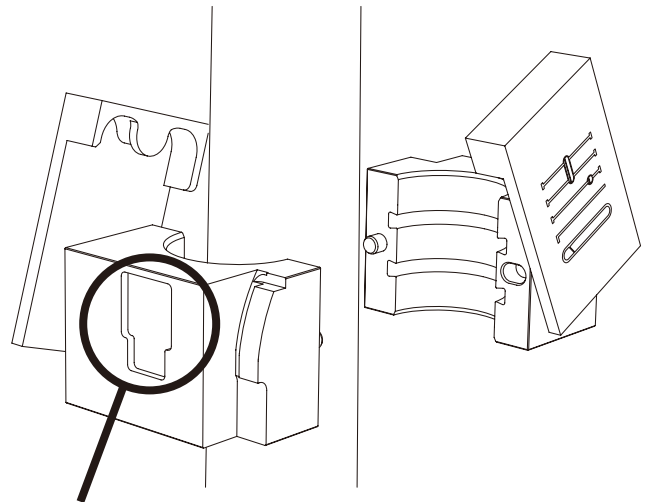
左右にある2つの「ロックキー（レバー）」を上引き上げてブロックを開きます。



STEP

2

HILOバーの好みの高さにブロックを配置します。このとき、後から取り付けるモジュールの向き（正面）に合わせてブロックの向きを調整してください。

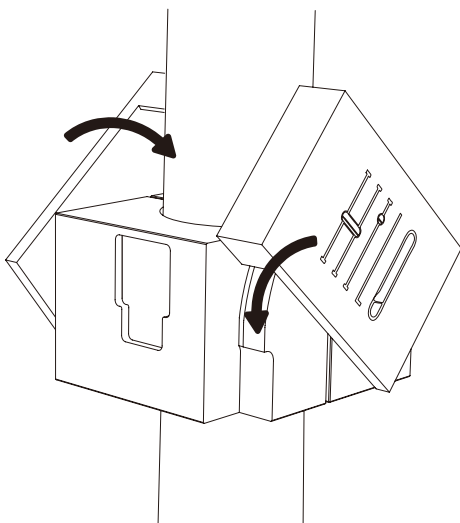


モジュール取付部（ノッチ）

STEP

3

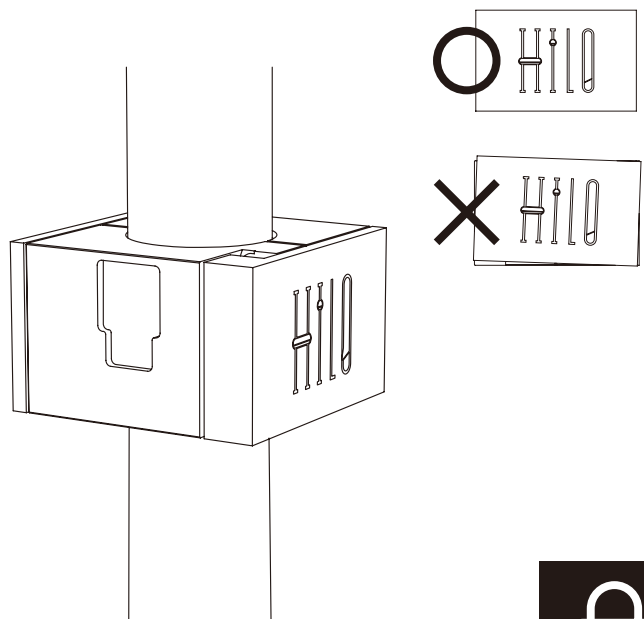
隙間ができないようにブロックを両側から押し、左右のロックキーをパチンと音が鳴るまで閉じて固定してください。



STEP

4

ブロックの設置は完了です。これでモジュールを取り付けることができます。



HILOモジュール 組立手順

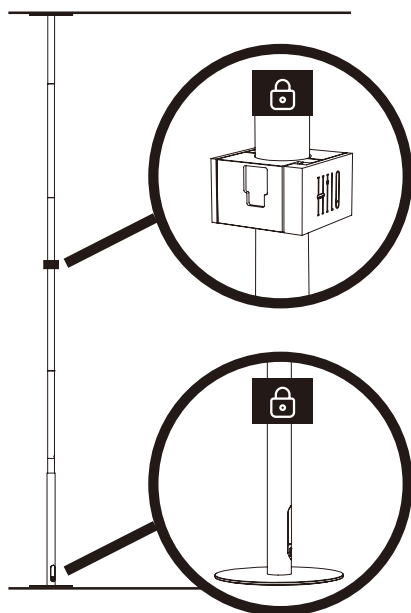
対象アイテム シェルフ、シェルフ(穴あき)、ミラー、フック

最大耐荷重 12kg まで

STEP

1

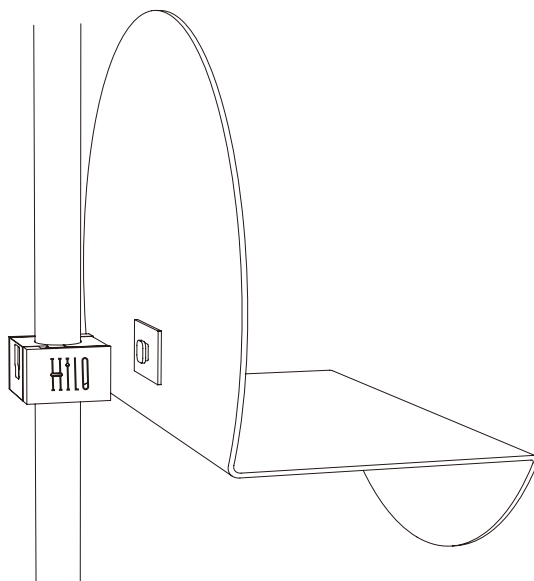
モジュールを取り付ける前に、
バーとブロックがしっかりロック
されていることを確認します。



STEP

2

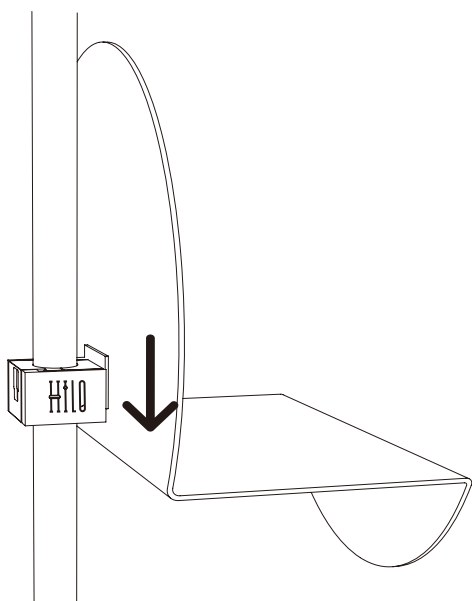
モジュールのフック(掛け具)を、
固定したブロックの溝(ノッチ)
に差し込みます。



STEP

3

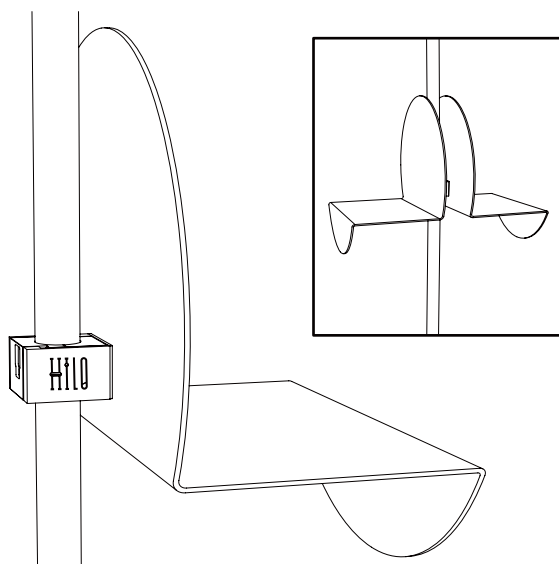
上から軽く下向きに押し込み、
モジュールをブロックにカチッと
はめ込みます。



STEP

4

モジュールの設置は完了です。
裏面にあるノッチを使えば、さら
に別のモジュールを連結すること
も可能です。



HILOロングシェルフ 組立手順

必要なもの

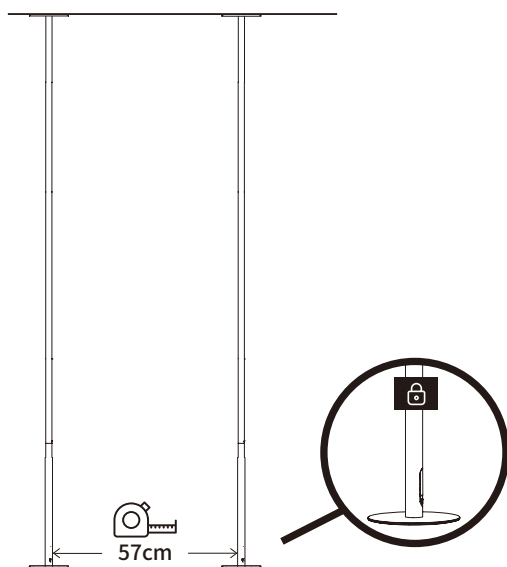
水平器、メジャー

※作業は大人2人で行ってください。

STEP

1

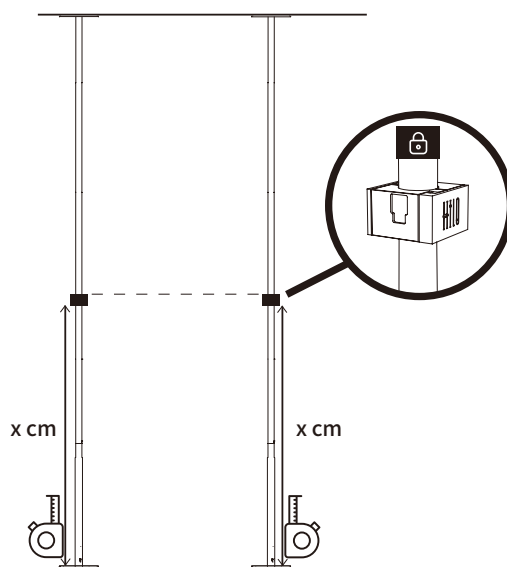
2本のHILOバーを57cmの間隔で設置し、それぞれロックします。



STEP

2

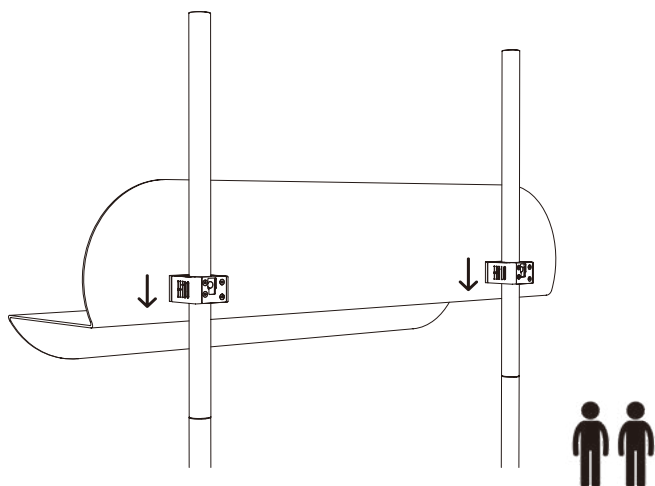
両方のバーの同じ高さにブロックを配置します。このとき、ブロックの溝(ノッチ)が正面を向くようにして、ブロックをロックします。



STEP

3

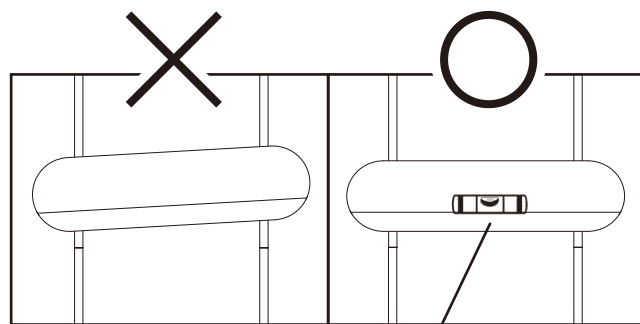
2人で棚を持ち、ブロックの正面に位置を合わせます。棚の左右のフックを、それぞれのブロックに差し込みます。上から下に向かって力を加え、モジュールをブロックにカチッとはめ込みます。



STEP

4

水平器を使って、棚がまっすぐ(水平)になっているか確認します。
もし傾いている場合:
片側のモジュールだけを一度外し、ブロックの高さを微調整して再度固定し直してください。



水平になっていない

水平器

HILO水平 組立手順

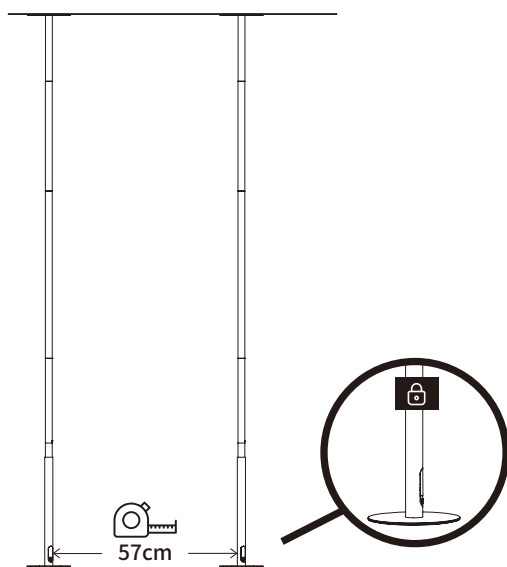
必要なもの

メジャー（作業は大人2人で行ってください）

STEP

1

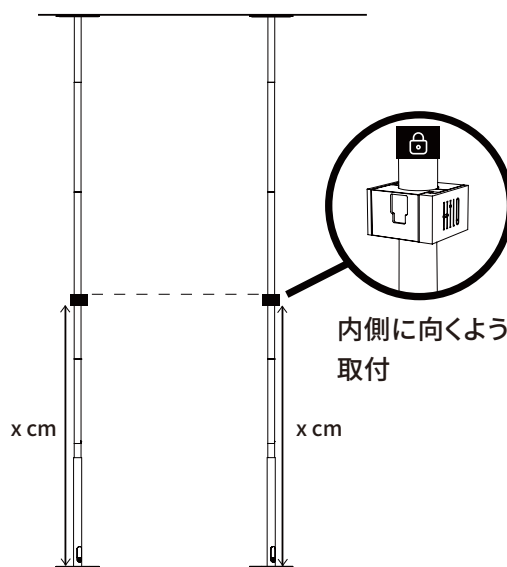
2本のHILOバーを57cmの間隔で設置し、それぞれロックします。



STEP

2

両方のバーの同じ高さにブロックを配置します。このとき、ブロックの溝（ノッチ）が互いに内側を向くようにして、ブロックをロックします。

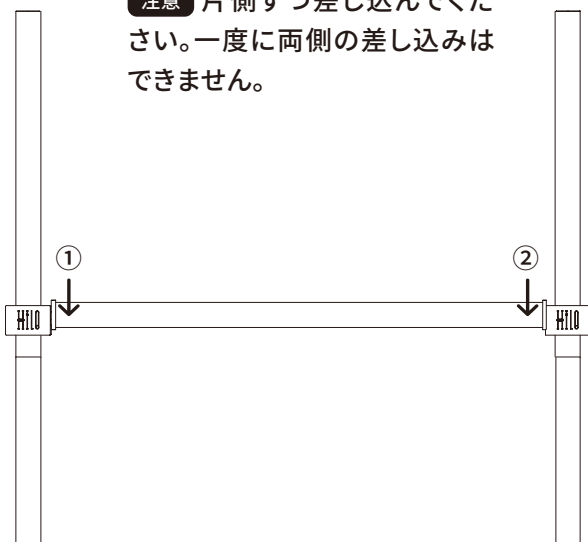


STEP

3

水平バーの片側をブロックの溝（ノッチ）に差し込み、下に向かって押し込みます。続いてもう片側も同じように押し込みます。

注意 片側ずつ差し込んでください。一度に両側の差し込みはできません。



STEP

4

これで水平バーの設置は完了です。
取り外す場合：
片側ずつまたは左右両端を同時に上に向かって押し上げると外れます。

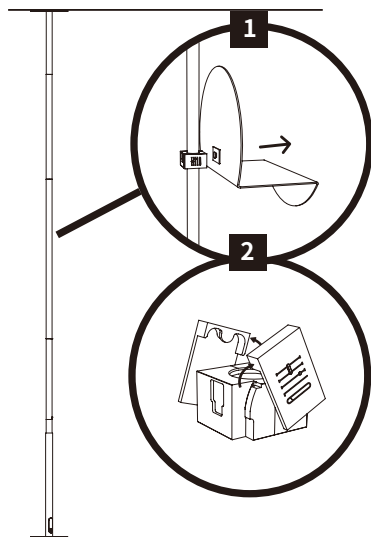


HILOバー 解体(取り外し)方法

STEP

1

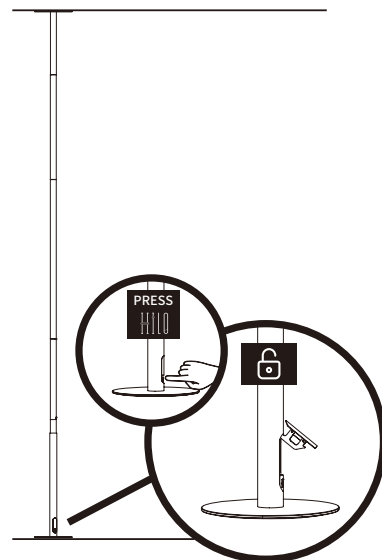
バーを解体する前に、必ずすべてのモジュール(棚など)を取り外し、その後ブロックを取り外して、バーだけの状態にしてください。



STEP

2

「HILO」ボタンを押します。足元のペダルが開き、バーのロックが解除されます。

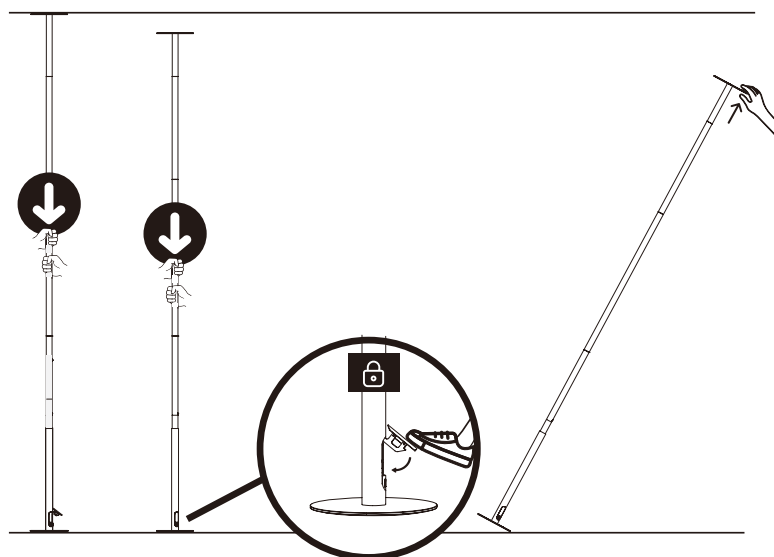


STEP

3

両手でバーをしっかり持ち、体重をかけながら、下方向に強い力を加えて、バーを限界まで縮めます。縮めた状態をキープしたまま、同時に足を使ってペダルを踏み込みます。バーが縮んだ状態で固定(ロック)されます。最後にバーをゆっくりと傾けながら、パーツを解体してください。

注意 パーツが落下しないよう、慎重に解体してください。



お手入れ方法

汚れが気になる際は、固く絞った濡れ雑巾に、石鹸水または中性洗剤を少しつけて拭いてください。その後、乾いたきれいな布で水分を拭き取ってください。

輸入販売元:

杉田エース株式会社
東京都墨田区緑2-14-15